

## 平成26年度 警察本部当初予算(一般会計)要求の概要

(単位:千円)

区 分	26年度当初要求額	25年度当初予算額	増減額	増減率
事業費	5,850,804	5,859,095	△ 8,291	△ 0.1%

### I 要求のポイント

#### 1 安全・安心な暮らしの確立

##### 【基本方針】

犯罪に強い地域社会の形成のため、各種警察活動の拠点となる警察施設の整備や子ども・女性等を犯罪から守る安全・安心なまちづくりを推進します。

また、安全で快適な交通社会の実現を図るため、交通安全施設の整備のほか、高齢者の交通事故の防止に向けた取組等を推進します。

##### (1)犯罪に強い地域社会の形成

各種警察活動の拠点として機能する警察施設の整備を推進するため、老朽・狭隘化に加え耐震強度が不足する別府警察署庁舎の建て替えを行います。

また、子ども・女性等を犯罪から守る安全・安心なまちづくりのため、犯罪多発地域を中心に街頭防犯カメラの整備を推進します。

##### (2)安全で快適な交通社会の実現

交通の安全と円滑を確保するため、交通信号機等の交通安全施設を整備するとともに、東九州自動車道等の延伸に伴う交通安全対策を推進します。

また、交通死亡事故の2/3を占める高齢者の交通事故の防止等を図るため、事業者等と連携した高齢者の交通安全対策等を推進します。

### II 事業体系 (県政推進指針)

#### 【安心・活力・発展の大分県づくりの推進】

##### 1 安心 —互いに助け合い、支え合う安心・安全の大分県—

##### (6)安全・安心な暮らしの確立

##### ①犯罪に強い地域社会の形成

—	別府警察署整備事業	327,011
—	新 街頭防犯カメラ設置促進事業	4,500

##### ②安全で快適な交通社会の実現

—	交通安全施設整備費	842,373
—	新 「脇見せず前見て走ろう大分県」 県民運動推進事業	5,489
—	新 高速交通体系整備事業	182,254

## 平成26年度 当初予算（一般会計）要求の主な事業概要

（部局名：警察本部）

（単位：千円）

事業名	平成26年度 当初要求額 平成25年度 当初予算額	事業概要	所管課
1 別府警察署整備事業	327,011 (871,520)	大規模災害が発生した際に、救出救助活動や治安維持活動の拠点となる別府警察署庁舎の建設を行う。 ・竣工予定 平成26年7月	警察本部会計課
2 <b>特</b> 街頭防犯カメラ設置促進事業	4,500 (0)	子どもや女性等を犯罪から守る安全・安心なまちづくりのため、犯罪多発地域を中心に街頭防犯カメラの設置を推進する。	生活安全企画課
3 交通安全施設整備費	842,373 (820,675)	交通の安全と円滑を確保するため、交通管制機器の更新整備や生活道路、幹線道路等への交通信号機、道路標識などの整備を行う。	交通規制課
4 <b>特</b> 「脇見せず前見て走ろう 大分県」県民運動推進事業	5,489 (0)	交通事故死者数の2/3を占める高齢者の交通事故防止等のため地域包括支援センター等と連携し、高齢者の交通安全対策等を推進する。	交通企画課
5 <b>新</b> 高速交通体系整備事業	182,254 (0)	平成26年度に開通予定の東九州自動車道等の安全で円滑な交通を確保するため、荒天時や事故発生時の臨時の交通規制等を適切に行う速度可変標識を整備する。	交通規制課

※**新**は「新規事業」、**特**は「おおいた成長枠事業」

## 平成26年度 当初予算（一般会計）要求における廃止事業

（部局名：警察本部）

（単位：千円）

所管課	事業名	廃止理由	25年度 当初予算額
1 運転免許課	自動車運転免許関係機器更新整備費	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成25年度の単年度事業として実施</li> <li>・運転シミュレータの更新整備が終了したため廃止</li> </ul>	42,500
2 警備第二課	災害対策用資機材等整備事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成25年度の単年度事業として実施</li> <li>・災害発生時の装備資機材の更新等が終了したため廃止</li> </ul>	11,520
3 刑事企画課	取調べ録音・録画装置整備事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成24年度補正予算からの2か年事業として実施</li> <li>・取調べ録音・録画装置の整備が終了したため廃止</li> </ul>	7,788